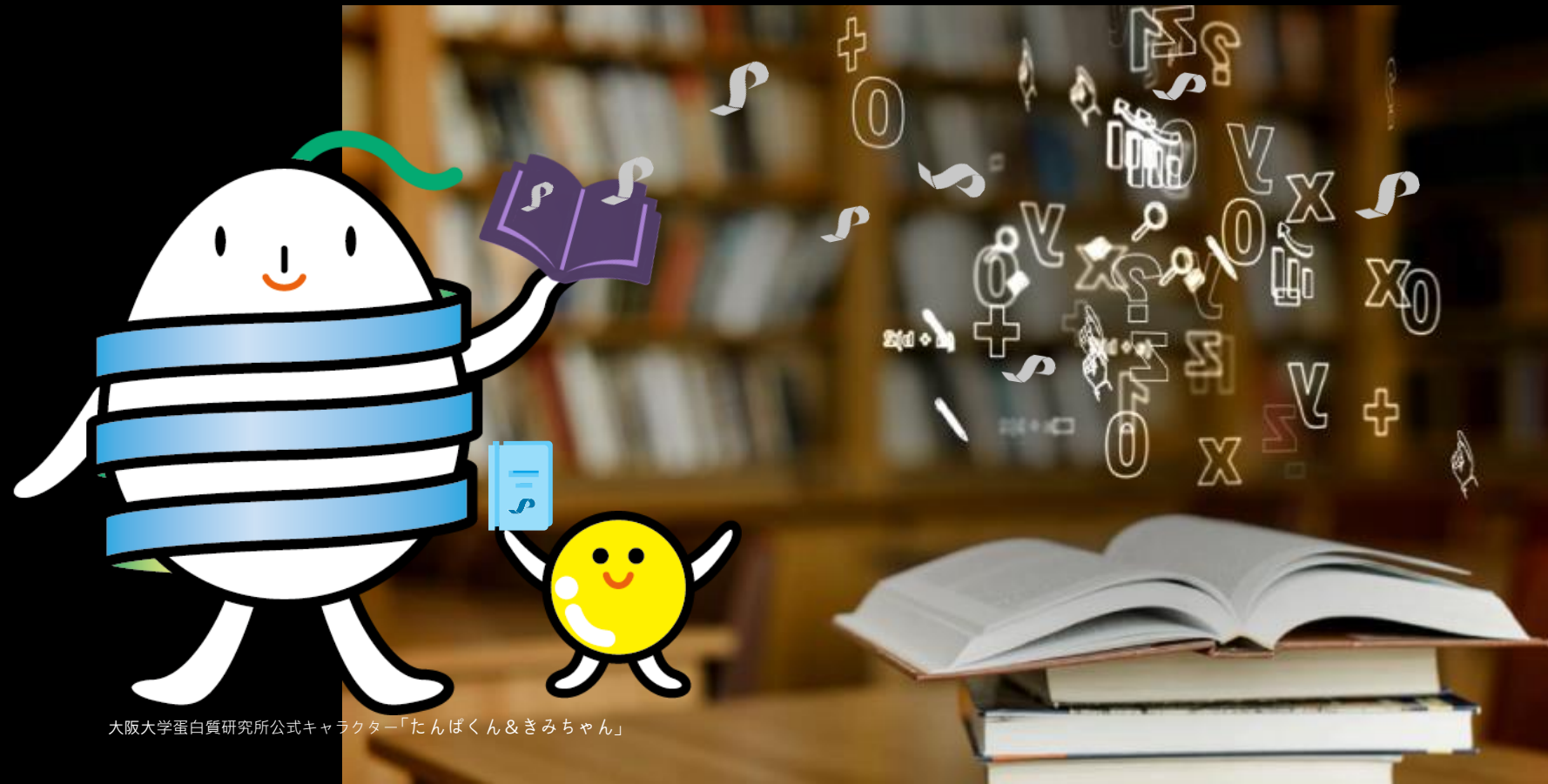


IPR Library Usage Guide

蛋白質研究所図書室 利用案内



大阪大学蛋白質研究所公式キャラクター「たんぱくん&きみちゃん」



■それぞれの詳細は、次頁以降の各項目をご確認ください。

最初に

図書館の入室カードを持っていますか？ → 持っていなければ事務部庶務係で貸出要。



図書館で出来ること

※エアコン・電気は図書室内に利用者がある時のみ使用可。

図書

閲覧、貸出、返却、取寄せ

- ・ 図書室内の本や雑誌等は自由に閲覧可。
- ・ 貸出は『附属図書館発行の『図書館利用者票』がないと貸出不可。(学生は学生証で貸出可。)
- ・ 返却は返却BOXへ投函。(他図書館・室での貸出分も返却可)
- ・ 大阪大学OPACから予約・取寄せをした本を受取可。

自習 スペース

- ・ 空いている席を利用可。
- ・ PCや貴重品等を置いたまま離席しないこと。
- ・ 飲食物の持込不可。但し、蓋付の飲み物(蓋がしっかりと閉まるペットボトル、水筒など)は持込可。

大型 プリンター

- ・ 蛋白研構成員のみ使用可。所外の方は使用不可。
- ・ A0とB0サイズの印刷が可能。
- ・ 使用後は管理簿ノートに必要事項を記載。使用分は所属の各研究室から年度単位で精算。



蛋白研図書室の利用時間・入室方法

開室日・時間	平日 9時～17時
閉室日	土曜・日曜・祝日、本学の一齐休業 (夏季、年末年始)等

* 蛋白研構成員（教職員、学生等）の入室可能時間は原則「平日9時～20時」

- 入室には、図書室の入室カードが必要。蛋白研構成員は「職員証（入館カード）」で入室可。
- 蛋白質研究所構成員（教職員、学生等）以外の利用は、本館2階事務部庶務係で手続きをし、「図書室入室カード」を受取って利用すること。
「図書室入室カード」を図書室入口左横のカードキー読み取り機に接近させると開錠。利用後は「入室カード」を速やかに庶務係へ返却すること。

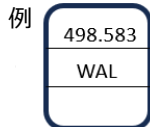
* 附属図書館発行の「図書館利用者票」では入室不可。



利用時の留意事項

- 図書室の書棚の本は請求記号の順番に配架しています。
閲覧した本は、請求記号順の元にあった場所に戻すこと。
- 飲食物の持込不可です。但し、蓋付の飲み物（蓋がしっかりと閉まるペットボトル、水筒など）は持ち込み可能。
- 図書室の利用者がいない時や夜間および休日は、照明と空調（エアコン）の電源を切っているため、入室時に適宜、電源を入れて利用すること。退室時に、他の利用者がいなければ照明と空調（エアコン）の電源等を必ず切ってから退室すること。
- 所蔵図書のカビ発生対策のため、図書室内にある除湿機3台の電源を無断で切らないこと。
- 大型プリンターは蛋白研構成員のみ利用が可能です。所外の方は利用不可。
* 詳細は後述「大型プリンター」を参照。

請求記号のラベル
*本の背表紙に貼っています。



- 他の利用者もいるため、ソファの長時間の利用やソファで寝ることは控えること。体調が優れない場合や仮眠時は救護室休養室を利用すること。利用時は事務部庶務係へ申し出ること。
- 蛋白研構成員はインターネットも使用可。利用方法は所属研究室に確認要。
- 他の利用者がある場合など、図書室内での緊急時以外の私用電話、オンライン面談などの利用は控えること。
- 無断で図書室内の図書・雑誌を持ち出さないこと。
- PC、タブレット、鞆など貴重品を置いたままにして離席しないこと。盗難やその他の事件が発生した場合は自己責任。



貸出

- 図書室内の本を借りるには、「図書館利用者票」、学生は「学生証」が必要。いずれも所有していない場合、貸出不可。
- 「図書館利用者票」の発行は大阪大学附属図書館3館（総合図書館、生命科学図書館、理工学図書館）のカウンターでの申請、または大阪大学附属図書館HPからWeb申請で受付あり。なお附属図書館3館では発行時に仮の「利用者票」が発行されるので当日から使用可。

* 大阪大学附属図書館HP・Webサービス：本学の学生・教職員の入館と図書館利用者票
<https://www.library.osaka-u.ac.jp/guide/membership1/>

- 図書職員の不在時はカウンター上の「貸出票」に必要事項を記載して、カウンター内の専用箱に入れば、本を持ち出して貸し出しが可能。後程、貸出の情報が図書館システムの個人利用画面に反映。但し、雑誌の貸出は、図書館システムには反映されない。該当書架へ「貸出中」と貸出時に貼り紙で表示。

貸出票

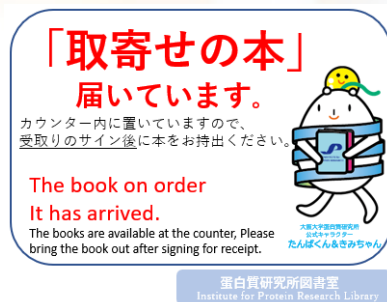


- 図書、雑誌の貸出は2週間（但し、雑誌の最新刊は翌日返却）で貸出期間延長は他の予約者が無ければ1回に限り附属図書館Webサービスから延長申請が可能。 * Webサービス「貸出・予約状況照会」
https://opac.library.osaka-u.ac.jp/opac/us_info/



予約・取寄せ（相互利用）

- 大阪大学OPAC（オンライン蔵書検索システム）の検索画面
https://opac.library.osaka-u.ac.jp/opac/opac_search/
から、大阪大学附属図書館・室（総合図書館、生命科学図書館、理工学図書館、外国学図書館、人間科学研究科図書室）の蔵書を予約・取寄せの申請可。予約した図書は、蛋白研図書室や他の図書館・室でも受け取り可。
- 予約・取り寄せの本が蛋白研図書室に届いた後、“附属図書館から予約資料到着”のメールが個人あてに届く。図書室のカウンター上に「取寄せ本が届いています」の看板掲示、カウンター内にて取寄せ本を保管。受取り用紙にサインしたら本を持出可。後程、図書館システムより貸出の情報が反映。



返却

- 蛋白研図書室での返却は図書室のカウンター内の「返却BOX」に投函、あるいは図書室職員へ直接返却。*後程、図書館システムに返却の情報が反映。
- 蛋白研図書室の他に大阪大学附属図書館・室（総合図書館、生命科学図書館、理工学図書館、外国学図書館、人間科学研究科図書室）での返却ができます。閉館時、4館ではブックポストへも返却ができます。
※但し、いずれも雑誌、CD/DVD等、4館・人間科学研究科図書室以外の図書（資料室や蛋白研以外の研究室の所蔵図書）は不可。



大型プリンターの利用

- 大型プリンターは蛋白研構成員のみ利用が可能で有料。所外の方は利用不可。
- 用紙サイズはA0とB0の2種類。図書室では常時A0ロール紙を設置。
- 料金はA0:1,400円、B0:1,700円。研究室所有のロール紙等の持込の場合は割引有。（A0:300円、B0:400円）*（2024年3月現在）
- 研究室所有のロール紙等を利用しロール紙を交換した場合は、必ず図書室のA0ロール紙を戻しておくこと。ロール紙の交換はプリンター画面の指示通りに進めること。
- 利用した際、『プリンター使用簿』ノートに必要事項を記載すること。年度末締めで翌年度に各研究室へ使用料を徴収。研究室所有のロール紙等を使用した場合は割引されるため、備考欄に必ず記載すること。インクや図書室のロール紙を交換した場合も記載すること。
- 卓上に『HP Design Jet Z6プリンターの使用マニュアル』有（日本語、英語版）
- インク等の在庫は、卓上もしくはカウンター内の窓側棚の在庫を使用可。プリンター画面の指示通りに交換すること。
- 基本はUSBメモリにデータを入れて印刷すること。
- ポスター等の印刷サイズ調整時はプリンター横の作業台や文房具を利用可。



購入希望図書

- 購入希望図書の受付をしています。図書室のカウンター上にある申込用紙に記入のうえ、「購入図書希望のBOX」に投函してください。但し、既に附属図書館・室で所蔵されている図書を除く。投函前にOPAC（オンライン蔵書検索システム）で確認要。
https://opac.library.osaka-u.ac.jp/opac/opac_search/



参考

■資料を探したい時

大阪大学OPAC（オンライン蔵書検索システム）の「資料を探す」

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/resource/>

■新聞記事を探したい時 * 大阪大学個人IDでログイン要

・附属図書館OPAC（新聞を探す）

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/research/newspaper/>

・図書館電子版（新聞各紙）

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/resource/database/dblist/?type=26>

・データベース一覧

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/resource/database/dblist/>

・Press Reader

（『THE JAPAN NEWS』閲覧可。60の言語で100カ国から約3,000以上の新聞にアクセス可。その日の新聞を閲覧可(遡って90日まで)

<https://www.pressreader.com/catalog>

大阪大学蛋白質研究所 図書室

蛋白質研究所本館 2階